

日本の学童ほいく

全国学童保育連絡協議会

普及拡大 ニュース

みんなで読もう！ 目標 3万6000部

子どもを学童保育に通わせる保護者と、子どもたちといっしょに毎日過ごしている指導員が書き手となり、働きながらの子育てを応援し、学童保育の充実の願いをこめてつくられている月刊誌です。みんなで読んで、語って、楽しみながら、よりよい学童保育をつくっていきましょう。

2022年4月6日

元気が出る
みんなの
取り組みを
ご紹介

読んで実感！ 広げるための 7つの取り組み

「学童保育での生活の様子を知ってもらうために、新1年生の保護者に4月号をプレゼント。購読継続につなげている」



保護者 Aさん

「保護者の方の記事を読むと、『皆、同じようなことで悩んだりしている。自分だけじゃないんだ』と勇気づけられる」



保護者 Cさん

「毎号、おすすめの記事のページに、コメントをひとこと書いた付箋をつけて、配布している」



指導員 Eさん

「読み合わせの会をオンラインで開催中。感想を出しあうことはもちろん、さまざまな悩みも語りあうことができた」



連絡協議会会長 Gさん



保護者 Bさん

「指導員さんの記事を読み、子どもたちのためにいろいろ考えてくださっているんだと感じました。学童保育に通うことにしてよかったと思っている」



指導員 Dさん

「自ら学ぶために購読するとともに、パート職員も含め、学童保育の役割と指導員の仕事について共通理解とするために、職員会議などで活用している」



連絡協議会会長 Fさん

「本誌モニターになった保護者の方から、『係として引き受けたのがきっかけだったが、学童保育の大切さを知ることができてよかった』と言ってもらえた」

日本の学童ほいく4月号

特集 春 「ただいま」 「おかえり」学童保育

特集では、4月はじめの学童保育の様子、子ども・保護者・指導員の思いや願いの交流をとおして、学童保育の生活のなかで大切にしたいこと、「毎日の生活の場である学童保育」を守り、広めていくために大切にしたいことをたしかめあいます。



日本の学童ほいく

みんなで読もう目標 3万6000部

子どもを学童保育に通わせる保護者と、子どもたちといっしょに毎日過ごしている指導員が書き手となり、働きながらの子育てを応援し、学童保育の充実の願いをこめてつくられている月刊誌です。

普及拡大 ニュース

2022年4月6日



読者の声

長崎県佐世保市 ● 保護者から

2021年6月号に掲載された松原亜紀さんの「子育て日記」を読んでジーンとききました。

私自身、下の子が生まれ、仕事から帰ってきたら家事に終われる毎日。長男ときちんとふれあっているだろうか、と反省しました。

もう来年は6年生、そして中学生になります。あっという間に巣立っていくのだな……と思うと、いま、この一日一日を大切に、子どもと笑いあって過ごしていきたいと思いました。

(『日本の学童ほいく』2022年3月号「読者のひろば」より)

愛知県豊橋市 ● 保護者から

2021年9月号の「おもいで絵日記」に掲載された小森希さんの「一度だけの給食は」に、「給食が1回だけ！」と自身の体験との違いにおどろきました。

私が小・中学生だった頃は、土曜日毎週、半日授業がありました。当時、私が通っていたのは全校生徒が60人ほどの小学校でした。私が高学年になる年に、近隣の数校と合併しましたが、クラスは学年に2つ。町内唯一の中学校では1学年5クラスに。生徒は広範囲から1つの学校に通ってきていて、寮もありました。

土曜日、寮生は半日の授業が終わった後、部活をすませてから帰宅します。そんな事情もあって、土曜日にも簡単な給食が出されていたのです。それは、給食室を使うほどのものではなく、業者から仕入れたパンやおにぎり、私たちにとっては“あたりまえ”の日常でした。結果、親がお弁当をつくる場面はまずなく、「ずいぶん助かっていたんだろうなあ」と昔をふり返りました。

(『日本の学童ほいく』2022年3月号「読者のひろば」より)



みんなで読もう『日本の学童ほいく』

働きながらの子育てに
役立つ雑誌です

指導員の実践
(生活づくり)に
役立つ雑誌です

保護者と指導員の
共感をつくるのに
役立つ雑誌です

学童保育をよりよくなる
活動をすすめるのに
役立つ雑誌です

「一人で悩まないで、子育てはみんなでしていこう」

「子どもは安心感のある生活のなかで、ゆっくり育っていくんだよ」

『日本の学童ほいく』は1974年の創刊以来ずっと、このようなメッセージを読者の皆さんに送りつけてきました。

子どもを学童保育に通わせる保護者と、子どもたちといっしょに毎日過ごしている指導員が書き手となり、働きながらの子育てを応援し、学童保育の充実の願いをこめてつくられている月刊誌です。

保護者の皆さん、指導員の皆さん、ぜひ一度、購読してみませんか。

そして、みんなで読んで、語って、楽しみながら、よりよい学童保育をつくっていきましょう。